

正月十五日

一 左之三人へ去冬被
仰付候居宅屋敷町並
之内當時貸家ニ致し居申分
居主より町内諸役目銀
之義ニ付其後歎書差出
候得共一旦被仰付候義ニ付
御取上ヶ無之候間借主より
諸役目銀差出させ候様
被仰付候間此段可申渡事

大谷藤之丞
後藤治部左衛門
後藤彦三郎